

平成 5 年 9 月 招 集

第 3 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

館 山 市 議 会

目 次

◎第1号（9月10日）

開 会	3
追悼の言葉	3
議長の報告	6
議案の配付	6
会議録署名議員の指名	6
会期の決定	6
会議日程の決定	7
議案第46号～議案第52号、認定第1号～認定第8号 (提案理由の説明)	7
延 会	13
本日の会議に付した事件	13

◎第2号（9月16日）

開 議	16
行政一般通告質問	16
辻田 実君の質問、当局の応答	16
鈴木 順子君の質問、当局の応答	35
脇田 安保君の質問、当局の応答	51
神田 守隆君の質問、当局の応答	68
散 会	87
本日の会議に付した事件	87

◎第3号（9月20日）

開 議	90
議案第46号～議案第50号	90
神田 守隆君の質疑、当局の応答	91

辻田 実君の質疑、当局の応答	1 0 1
委員会付託	1 0 6
議案第 5 1 号、議案第 5 2 号	1 0 6
辻田 実君の質疑、当局の応答	1 0 6
委員会付託	1 1 6
延 会	1 1 6
本日の会議に付した事件	1 1 6

◎第 4 号（9 月 2 1 日）

開 議	1 2 0
認定第 1 号～認定第 8 号	1 2 0
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 2 1
辻田 実君の質疑、当局の応答	1 3 5
決算審査特別委員会の設置・付託・委員の選任	1 5 0
延 会	1 5 0
本日の会議に付した事件	1 5 1

◎第 5 号（9 月 3 0 日）

開 議	1 5 5
議案の配付	1 5 6
議案第 4 6 号、議案第 5 1 号	1 5 6
総務委員会委員長報告	1 5 6
採決	1 5 8
議案第 4 7 号～議案第 5 0 号	1 5 9
文教民生委員会委員長報告	1 5 9
採決	1 6 0
議案第 5 2 号	1 6 1
建設経済委員会委員長報告	1 6 1
採決	1 6 2

継続審査について（請願第12号）	163
議長の報告	163
認定第1号～認定第8号	163
決算審査特別委員会委員長報告	164
採決	167
議案第53号	169
説明	169
委員会付託の省略	170
採決	170
議案第54号	170
説明	170
委員会付託の省略	171
採決	172
議案第55号	172
説明	172
委員会付託の省略	173
採決	173
議案第56号	173
説明	174
委員会付託の省略	174
採決	175
発議案第3号、発議案第4号	175
説明	175
委員会付託の省略	176
採決	176
発議案第5号	176
説明	177
委員会付託の省略	177
採決	178

発議案第 6 号、発議案第 7 号	1 7 8
説明	1 7 8
委員会付託の省略	1 7 9
採決	1 8 0
日程の追加・副議長辞職について	1 8 1
川名正二君のあいさつ	1 8 1
日程の追加・副議長の選挙	1 8 2
副議長のあいさつ	1 8 3
日程の追加・議案第 5 7 号	1 8 4
説明	1 8 4
委員会付託の省略	1 8 5
採決	1 8 5
日程の追加・安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の補欠 選挙	1 8 6
日程の追加・千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙	1 8 7
日程の追加・安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙	1 8 8
日程の追加・館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合 議会議員の補欠選挙	1 8 9
日程の追加・三芳水道企業団議会議員の補欠選挙	1 9 0
日程の追加・発議案第 8 号	1 9 1
説明	1 9 1
委員会付託の省略	1 9 2
採決	1 9 2
議員定数調査特別委員会委員の選任	1 9 3
閉 会	1 9 3
本日の会議に付した事件	1 9 3

第 3 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

(第 1 号)

1 平成5年9月10日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 24名

1番 秋山 光章	2番 増田 基彦
3番 島田 保	4番 斉藤 実
5番 宮沢 治海	6番 植木 馨
7番 鈴木 順子	8番 永井 龍平
9番 脇田 安保	11番 山崎 雅己
12番 岩村 勝弘	13番 榎本 春光
14番 小宮 利夫	15番 山中金治郎
16番 鈴木 勝美	17番 鈴木 忠夫
19番 川名 正二	20番 生稲 陞
21番 神田 守隆	22番 福原 勤
23番 石井 昌治	26番 辻田 実
27番 横溝 功	28番 飯田 義男

1 欠席議員 2名

10番 庄司二三男	18番 日下 君敏
-----------	-----------

1 出席説明員

市長 庄司 厚	助 役 小幡 清之
収入役 川上 義雄	市長公室長 永野 修
総務部長 斉藤 賢司	民生部長 渡辺 富雄
経済部長 小沼 晃	建設部長 三平 孝司
水道課長 谷貝 実	教育委員会 会長 山田 教和
教育委員会 会長 高橋 博夫	選挙管理委員会 会長 加藤 利
選挙管理委員会 会長 平嶋 倫治	農業委員会 会長 斉藤 明
農事委員会 会長 小倉 孝	

1 出席事務局職員

事務局長 兵藤 恭一

事務局長補佐 鈴木 哲

書記 四ノ宮 朗

書記 安田 仁一

書記 小山 真

書記 松浮 郁夏

1 議事日程（第1号）

平成5年9月10日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

議案第46号 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第47号 館山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

議案第48号 館山市身体障害者ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第49号 館山市老人ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第50号 館山市婦人会館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

議案第51号 平成5年度館山市一般会計補正予算（第2号）

議案第52号 平成5年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

日程第4 認定第1号 平成4年度館山市一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 平成4年度館山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第3号 平成4年度館山市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

- 認定第 4号 平成4年度館山市ユースホテル特別会計歳入
歳出決算の認定について
- 認定第 5号 平成4年度館山市学童災害共済事業特別会計歳
入歳出決算の認定について
- 認定第 6号 平成4年度館山市下水道事業特別会計歳入歳出
決算の認定について
- 認定第 7号 平成4年度館山市水道事業特別会計収支決算の
認定について
- 認定第 8号 平成4年度館山市国民宿舎事業特別会計収支決
算の認定について

開 会 午前10時03分

◎議長（福原 勤君） 本日の出席議員数24名、これより平成5年第3回市
議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

追悼の言葉

◎議長（福原 勤君） この際、御報告申し上げます。

本市議会議員流山源次郎君には、去る7月13日午後10時50分急逝されまし
た。ここに謹んで哀悼の誠を捧げ、御報告を申し上げます。

このことについて辻田 実君より発言を求められておりますので、暫時こ
れを許します。

（26番議員辻田 実君登壇）

◎26番（辻田 実君） ただいま議長から報告のありましたとおり、流山
源次郎議員には去る7月13日急逝されました。ここに皆様方の御同意をいた
だき、議員一同を代表いたしまして、謹んで哀悼の言葉を捧げます。

思い起こせば、流山さんは昨年9月定例会においてこの議場で元気いっ
ぱいに行政一般質問をされました。市民サービスについて、また教育問題に
ついて市の姿勢を熱心にただしておられました。その姿から、さらに長き御
活躍をされることを夢にも疑いませんでした。忽然として幽命を分かち人

の命のはかなさを今さらのごとく思わずにはられません。

あなたは、大正15年館山市に生まれ、昭和20年大楠海軍機関学校卒業後、地元で漁業に従事されておられましたが、地域の衆望を担って昭和46年市議会議員に立候補、見事当選の栄に浴されました。以来、6期22年の長きにわたって市政の枢機に参画し、市政の推進に邁進せられ、館山市発展に多大な貢献をされました。この間、市議会議長、副議長に推挙され、公正円滑な議会運営に尽力されたほか、各常任委員会委員長、特別委員会委員長、さらには館山市監査委員、館山市農業委員会委員と要職につかれ、広範な分野での活躍をされ、残された御功績は枚挙にいとまがありません。

あなたは常に向上心に燃えておられ、議会人としての職責に徹せられ、同僚議員ばかりでなく、市職員からも深い信頼を受けておられました。毎日のように市役所に通われていた熱心さに私たちは敬服していたものであります。あなたが文化ホール誘致対策特別委員会の委員長として先頭に立ち、市民と一体となってその誘致運動を展開したのは記憶に新しく、そしてその成果が実り、今着々と準備が進められている中で、完成を待たずして不帰の客となられたことはまことに残念でなりません。

また、議員活動以外にも、子供たちを交通災害から守ろうと、自宅前の国道沿いで登下校する子供たちへの交通指導を毎日のようになさっておられました。そして、そういうあなたの優しいお人柄を子供たちは緑のおじさんと慕っていたと言われます。

地方行政はますます多難な時代を迎え、本市におきましても重要な課題が山積し、あなたの豊かな経験と卓越した識見にまつべきものがあるとき、あなたを失いましたことは、個人として哀惜すべきはもちろんのこと、館山市にとっても大きな損失であり、返す返すも残念でなりません。しかしながら、あなたの残した終始一貫して誠実な精神と御功績は館山市に永久に輝き続け、市の振興発展と福祉向上に結びついていくものと信じて疑いません。

常日ごろ元気に登庁された姿は今もうなく、あなたの議席である25番は空席となってしまったのであります。今ここにあなたの議席に花束を捧げ、その御功績をたたえ、温容をしのび、心から御冥福をお祈り申し上げまして、

追悼の言葉といたします。

◎議長（福原 勤君） 次に、市長から発言を求められておりますので、暫時これを許します。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 執行部を代表いたしまして、故流山源次郎市議会議員の御逝去を悼み、謹んで哀悼の言葉を申し上げます。

流山さんは、生来のまじめな御性格と飾らないお人柄から地域住民の大きな信頼を得るところとなり、昭和46年に館山市議会議員に見事初当選されて以来6期連続当選をなし遂げ、市政の推進に参画されました。この間、館山市議会正副議長、監査委員を務めたほか、総務、文教民生、建設経済の各常任委員会委員長、さらに議員定数調査特別委員会委員長、下水道調査特別委員会委員長などの要職を歴任され、円滑な議会運営に務めるとともに、議会人として市民福祉の向上に貢献されました。特に、漁業を初めとする産業振興には熱心に取り組まれ、漁港や漁業関係施設の整備、さらに農業委員として農業基盤の整備などを提唱され、地域の活性化の観点から、経営の合理化、安定化に尽くされました。これらの御功績により、全国議長会表彰など数多くの表彰を受けられました。また、このたび国から永年にわたる市議会議員としての地方自治への功労が認められ、正六位勲五等双光旭日章の栄に浴されたわけであります。

一方、自宅近くの国道十字路で自らボランティアを買って出て、小さな旗を振りながら登下校する児童生徒の交通指導を続けられ、子供たちから緑のおじさんと親しまれていました。この交通指導は昭和44年に始まり、本年病床に伏すまで20数年間続けられました。この永年の善行が社団法人日本善行会から認められ、平成2年に功労表彰を受けられました。また、明るい社会づくり南総地区委員会の発足以来の会員として実践的な活動を行い、心から明るく住みよい社会づくりを願っておられました。

このように、人びとをして親愛なる情と敬意を起こさしめた流山さんには一層の御活躍を期待しておりましただけに、このたびの御逝去はまことに惜しまれてなりません。これから私たちは流山さんの御遺志を継承し、館山市

の発展のために全力を尽くしてまいる所存であります。

ここに流山さんのこれまでの幅広い御活躍並びに御功績に対しまして市民の皆様とともに厚く御礼を申し上げますとともに、流山さんの安らかな御冥福と御遺族の皆様の御多幸を心からお祈り申し上げまして、追悼の言葉いたします。

議長の報告

◎議長（福原 勤君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第 121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、市長から地方自治法第 180条の規定による専決処分、監査委員から 6月乃至 8月実施の監査結果が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

◎議長（福原 勤君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（福原 勤君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

12番議員岩村勝弘君、15番議員山中金治郎君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第 2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本 9月10日から 9月30日までの 21日間ということであります。

お諮りいたします。会期を21日間と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、会期は9月10日から9月30日までの21日間と決定いたしました。

会議日程の決定

◎議長(福原 勤君) 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取りの予定であります。議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間、議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

議案の上程

◎議長(福原 勤君) 日程第4、議案第46号乃至議案第52号及び認定第1号乃至認定第8号の各議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

◎議長(福原 勤君) これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。
庄司市長。

(市長庄司 厚君登壇)

◎市長(庄司 厚君) 本日ここに第3回市議会定例会を招集し、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしました。議員の皆様方には御多忙のところ御出席をいただき、ありがとうございます。

今回提案いたします案件は、条例議案5件、補正予算2件及び認定8件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第46号館山市市税条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、地方税法の一部を改正する法律に基づき、所要の改正をしようとするものでございます。

今回の改正は、固定資産税及び都市計画税につきまして、平成6年度に実施されますところの評価がえにおける宅地の評価の均衡化、適正化に伴う税負担の緩和を図るため、総合的かつ適切な調整措置を講じたものでございます。

具体的には、住宅用地について、固定資産税の課税標準の特例措置の拡充及び都市計画税の課税標準の特例措置の導入が実施されました。また、評価の上昇割合の高い宅地に係る暫定的な課税標準の特例措置の導入がなされるなど、よりなだらかな負担調整を講じ、全体としての税負担の増加を極力抑制する内容のものとなっております。

このほか、条文の整備等所要の改正をしてございますが、詳細につきましては説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第47号館山市手数料条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、昭和58年10月1日改定後既に9年余りを経過し、この間物価の上昇等もございますので、国の戸籍手数料令に準じて改正しようとするもので、内容といたしましては、200円を300円に、住民票等の写しの交付の単位1枚につきを1通につきに改めようとするものでございます。

次に、議案第48号館山市身体障害者ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、今回国の要綱が改正され、ホームヘルパーを利用する場合の1時間当たり費用の負担額が改められましたので、本市におきましても同様に改正し、本年10月1日から施行しようとするものでございます。

改正の内容といたしましては、利用者世帯のF、G階層の1時間当たり費用の負担額を改めようとするものでございます。

次に、議案第49号館山市老人ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、これは議案第48号館山市

身体障害者ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部改正と同趣旨の改正でございます。

改正内容といたしましては、定義及び派遣の対象についての条文の整理をするとともに、利用者世帯のF、G階層の1時間当たり費用の負担額を改めようとするものでございます。

次に、議案第50号館山市婦人会館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定についてでございますが、館山市婦人会館を取り壊し、新たに館山市中央地区学習等供用施設を建設するに当たり、条例を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第51号平成5年度館山市一般会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ3億220万9,000円を追加し、総額159億3,520万9,000円としようとするものでございます。

歳出の主な内容といたしましては、総務費では、ビーチ利用促進事業等、海洋性リゾートタウンのまちづくりを推進するための先進地行政視察等旅費で313万6,000円、館山駅橋上駅舎建設促進協議会への負担金で93万8,000円、農林水産業費では、沿岸漁業と観光漁業の調和のとれた施設整備のための波左間漁港整備工事請負費で2,400万円、土木費では、市道の舗装補修及び横断管整備等の道路維持補修工事請負費で600万円、私道舗装等補助金で812万5,000円、市道8004号線道路排水整備工事請負費で890万円、ウエルネスリゾートパーク事業調査委託料で500万円、那古山遊歩道整備事業及び中村児童公園整備事業で3,540万円、下水道事業特別会計への繰出金で1,111万7,000円の減額、館山駅西口地区土地区画整理事業の地上物件等補償費で1億2,260万5,000円、市街地整備用地購入費で969万7,000円、また館山駅橋上駅舎建設基本調査委託料で515万円、教育費では、那古小学校防護柵設置工事請負費で1,350万円、博物館分館展望台及び火煙窓改修工事請負費で1,350万円、災害復旧費では、道路、河川災害復旧工事請負費で4,500万円、これは普通河川巴川ほか9カ所の災害復旧工事費の増によるものでございます。

以上、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げましたが、これらの財源といたしまして、国庫支出金、県支出金及び市債の特定財源 6,227万円、前年度繰越金 1億 4,033万 9,000円及び財政調整基金繰入金 9,960万円をもって充当しようとするものでございます。

また、普通河川巴川ほか9カ所の土木施設災害復旧事業につきまして地方債の追加をお願いするものでございます。

次に、議案第52号平成5年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第1号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ3億 3,292万 7,000円を減額し、総額11億 1,954万円としようとするものでございます。

歳出といたしまして、下水道モデル模型作製委託料で 590万円、終末処理場詳細設計委託料で 8,400万円、污水管渠設計等委託料で 6,071万円、終末処理場環境影響調査業務委託料で 700万円をそれぞれ追加し、公共下水道終末処理場用地購入費では、平成4年度設定見込みであった用地国債が平成5年度に設定されたことにより、4億 9,053万 7,000円を減額しようとするものでございます。

これらに伴いまして、国庫支出金、県支出金及び市債の特定財源で3億 2,181万円、一般会計からの繰入金 1,111万 7,000円をそれぞれ減額しようとするものでございます。

次に、認定第1号乃至認定第8号の諸案件は、いずれも平成4年度館山市一般会計ほか7特別会計の歳入歳出決算の認定につきまして、地方自治法等の規定に基づき、監査委員の意見を付して議会の認定をお願いするものでございます。

平成4年度の我が国経済は、住宅投資は回復の動きが見られ、公共投資は堅調に推移しておりますが、民間設備投資は製造業を中心に減少しております。また、鉱工業生産も在庫調整の動きから停滞傾向で推移しており、企業収益は引き続き減少しております。さらに、雇用面につきましても、生産の停滞傾向等を反映した動きが続き、有効求人倍率は低下傾向にあります。

以上のように、我が国経済は引き続き低迷しており、資産価格の低下もあ

って、厳しい状況に直面しております。政府は、このように調整過程にある我が国経済を内需を中心としたインフレなき持続可能な成長経路へ円滑に移行させるため、平成4年3月に公共事業等の施行促進などを内容とする緊急経済対策を、また同年8月には内需の拡大と金融システムの安定性の確保のための施策を含む総合経済対策を決定し、その円滑な実施を図るなど、適切かつ機動的な経済運営に努めてきたところでございます。

一方、地方財政におきましては、近年中期的な健全化のための措置が講じられてきたものの、なお多額の借入金残高を抱えており、依然として楽観を許さない状況にあります。このような状況の中、自主的、主体的な地域づくり、生活関連社会資本の整備、高齢化社会の進展への対応等、現下の重要政策課題を推進していく上で、地方団体はますます大きな役割を担うよう求められております。

したがいまして、地方財政が累積した多額の借入金の償還に対応し得る健全な財政構造を確立し、国民の要請にこたえてその機能を適切に果たしていくためには、国、地方を通じる徹底した行政改革を積極的に推進して行政経費の節減合理化を図ることを基本としつつ、同時に地方団体の創造性、自立性を高め、積極的な施策の展開が可能となるよう、長期的な観点に立って地方財源の充実確保を図っていく必要があります。

平成4年度の地方財政運営に当たっては、このような見地に立って、税収入の確保、受益者負担の適正化等財源の確保に努めるとともに、各種施策の優先順位について厳しい選択を行い、財源の計画的、重点的な配分に徹することとして、経済の動向に即応した機動的、弾力的な運営にも配慮し、節度ある財政運営を行うことが要請されました。

館山市におきましては、このような国及び地方を取り巻く厳しい財政環境の中で、常に既存の事務事業の見直しを行う等、行財政改革を進めるとともに、税収入の確保、地方交付税措置のある地方債の借り入れ等、財政構造の弾力性の確保を基本に計画的な行財政運営に努めてきたところでございます。具体的な予算の執行に当たりましては、市の基本構想で定めた将来都市像「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、施策の緊急性、真に必要な施策の

検討など、優先順位の厳しい選択の中で、都市基盤整備、産業振興、生活関連施設の整備、福祉の向上、教育文化、スポーツの振興を計画的に推進し、市民生活の安定向上に努めてまいりました。

この結果、一般会計におきましては、歳入総額 150億 1,043万余円で、対前年度比 7億 8,350万余円の増、歳出総額 146億 9,976万余円で、対前年度比 9億 6,042万余円の増となり、市道8011号線道路改良事業に係る繰越額 526万余円を除く実質収支は 3億 541万余円となっております。

また、特別会計におきましては、運営の合理化、適正化を図りながら、独立採算制の確保に努めました。

国民健康保険会計におきましては医療費が 6.5%増加し、老人保健会計の医療費におきましては 8.3%の増となっております。なお、実質収支につきましては、国民健康保険会計 8,465万円、老人保健会計 444万余円となっております。また、ユースホステル会計及び学童災害共済事業会計の実質収支につきましては、それぞれ69万余円、162万余円となっております。

平成4年度に新設いたしました下水道事業会計におきましては、公共下水道の早期供用開始を図るため、終末処理場の用地購入及び基本設計等を実施いたしました。また、污水管渠埋設工事に係る測量、地質調査を第1期事業区域の一部について実施いたしました。この結果、歳入及び歳出の総額は 2億 4,140万余円となっております。

水道事業会計におきましては、真倉浄水場ろ過設備等の取りかえ工事及び老朽配水管の布設がえ工事を施工し、浄水能力及び配水能力の向上等、既存施設の整備拡充に努めました。

また、第3次拡張事業として、用水供給受水地点の出野尾地先に配水場の用地を取得し、造成工事を施工したほか、館野、九重地区の国道128号及び市道8025線等に配水管布設工事を施工いたしました。

収益的収支につきましては 4,441万余円の純利益を生じましたが、資本的収支につきましては 8,543万余円の不足が生じ、減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金で補てんすることといたしました。

国民宿舎事業会計におきましては、施設の改修を行うなど受け入れ体制の

整備に努めました結果、収益的収支につきましては 558 万余円の純利益を生じましたが、資本的収支につきましては 2,628 万余円の不足が生じたため、過年度分損益勘定留保資金等をもって補てんいたしました。

以上、平成 4 年度の決算につきましてその概要を申し上げましたが、個々の施策につきましては、決算に係る主要な施策の成果に関する報告及び歳入歳出決算事項別明細書等により御了承賜りたいと存じます。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、この会期中、追加議案といたしまして館山市監査委員の選任について、固定資産評価審査委員会委員の選任について及び館山市教育委員会委員の任命について、市議会の同意を得たく、上程をお願いする予定でございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

◎議長（福原 勤君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前 10 時 36 分

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明 11 日から 15 日まで議案調査のため休会、次会は 9 月 16 日午前 10 時開会とし、その議事は通告による一般質問を行います。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第 46 号乃至議案第 52 号
- 1 認定第 1 号乃至認定第 8 号

